



つながり 広がり 高めあう
動はまちの未来を創造する

えぬさぽ VOL.8

活動法人NPOサポート・しみず会報 発行日:2014年4月15日

発行:特定非営利活動法人NPOサポート・しみず

3 静岡市清水区港町二丁目 1-1 TEL.054-340-1012

E-mail:n-support@shimizu-s-center.org

た。昨年度は、清水市民活動センターの指定管理業務に加え、2件の県事業を同時期に受託し、理事長はじめ役員、スタッフとも多忙な年となりました。今年も充実した一年となるよう、会員のみなさまのより一層のご協力をお願いいたします。

平成25年度に行った事業



センター事業

センターは、今年も市民活動団体をサポートする施設として様々な講座や交流事業、周年事業を行い、相談対応や場の提供を行ってきました。
設置後7年が経過し、団体間同士が繋がることを意識し始めたことを実感することができた年でもありました。繋がりが広がり、市民活動のあらたな展開に期待が膨らみます。また、講座やイベントを通して大学生たちとの関係性ができたことも大きな収穫でした。

防犯まちづくり専門講座
団体として5回目の受託となりました。
今回は、次世代育成や、多文化共生のテーマの講座含まれ、時流に合った有益な内容でしたが、参加者集めにはかなりの苦戦しました。安定した参加者数を保ってきた本講座も、「次世代参加者」をどう集めるのかという大きな課題が現実化しています。

静岡県委託事業



社会資本協働推進事業 協働の底力組

静岡県を東・中・西部に分けてそれぞれの地域での取組みを行い、かつ最後は伊東市での全体発表会で締めくくる事業に始めて取り組みました。土木課事業の独特な運営に、事務局はてんてこ舞いでしたが、全県をカバーする事業に取り組んだことで新たなつながりも生まれました。



第2回定期総会に向けて

NPO サポート・しみずは、「中間支援」を主な活動分野に掲げていますが、「ちゅうかんしえん」ということが具体的に何を指しているのかが伝わりにくく、会員の拡大や支援者の獲得が難しいのが現状です。

また、理事会で繰り返し話合われたのは、数年後に「団体として在るべき姿」、中期目標についてですが、さらに議論が必要です。

そして、話し合いを深めるためには現在の役員だけでなく、実践を積んだ市民団体や中間支援の必要性を感じている団体の参加が必要です。第2回定期総会に向け、団体としての中期計画を提案出来るよう準備を進めていきますが、より多くの方に意見をいただき、今後の方向性と具体的な目標を定めたいと考えています。

今年は会員みんなで取り組む楽しい企画も考えたい

と、理事会で話し合っ、田邊・木村理事が担当となりました。なかなか提案が出てこないところを見ると、誰か考えてくれないかなあレベルで止まっていると思われます。こんな事やってみたい、というアイデアがあったら、ぜひ二人に教えてあげてください。

第2回定期総会のお知らせ

日 時：平成26年5月31日(土) 10:00~12:00

会 場：静岡市清水市民活動センター第1会議室

個別にもご案内しますが、欠席の場合は委任状を提出してください。

シズオカ×カンヌウィーク 2014
関連企画を行います！

5/15~5/25

懐かしのフランス映画ポスター展

5/23

枝豆満喫

「一晩限りの Bstro La provence」

5/24

シネマトーク&カフェ
フランス映画今昔

ご来場をお待ちしています！



センタースタッフのご紹介

昨年度で退職された山本由加さんに代わり新しく2名のスタッフが加わりました。

澤 哲郎さん

主に、法人設立などの相談担当です。
番町センターにも勤務しています。

土肥 潤也さん

静岡県立大学の2年生です。
センタースタッフ平均年齢引き下げに大きく貢献しています。